



油断していたら
自分の使役して
いるスライムに

羽交締めになれ
ちゃいました！

褐色エルフとスライム



きゃああつっ!

なんでこんな所に
スライムがつっ!?

キッ
キッ

くっ…
手足を固定
されて…

トッ
ン

ク
ニッ

スッ
ッ

やめなさい!
私の言う事が
聞けないのっ?

あつ…こら!

触手を
伸ばすな!

ヌル
ル

ヌル
ル

キッ
ッ



ひゃあっ！

捕食する気は
無いみたい
だけど…

粘液で服だけ
溶かされて…

ニ
ユ
ク
ク

ウ
ウ



ううっ…
恥ずかしい

トッキ

トッキ

魔力を帯びた
下着は無事の
ようね…

ニユル

ヌルル

これ以上は
駄目よっ！

ヒョクン

じやれつくのは
もうやめなさい！

ヌルン

ニユルル



えっ!?!
どうして?

私にしか
外せない
はずなのに

こらっ!
脱がすなあ!

んっ...あっ♡
おっぱいが
ヌルヌルで...

クニッ♡
クニ♡

クニ♡

ハラ

ニ
ム
ル

クニ♡

〇
//
サッ



やっ!
やめなさい!

ソレを
どうするつもり!

そんなの
無理無理!

ビクッ

そこはダメ
だからあ!

主人の
言うことを
聞きなさいっ!

おつきすぎる
からあ!

クニニ♡

ズル
ズルル

かはっ…!!

やめっ…
動かないで

んあっ!

ズッ
ポコポコ

ニ
ポコ
ポコ

うそっ…私
自分の生成した
スライムに犯され
ちゃってる…!!

ひあっ!



はっ!?

何その
ぐるぐる…

いやあ!
もう入らない
よお!

えっ?
まさかソレを
お尻に…!?

ズ
ル
ル
ル

ニ
ユ
ル
ル

ニ
ユ
ホ



んぐっ!

喉の奥まで...

やつ...激し...
乳首も...

ヌル
ド

クッホッ

ニッホッ

クニニ♡

クニニ♡

ニッ
ル
ル

動きが速く
魔力も昂って
きてる...

射精する
つもりなの!?

やつ!
膣内は...らめ!
んむっ!

ホッホ♡

ガッ
ホッ

ニッ
ホッ

フ
ル
ル

ニッ
ホッ

トッ
ホッ

ニッ
ル
ル

ふああ…あ…

スライムが溜め込んだ魔力がどんどん流れ込んできて…

気持ち良すぎて身体中が痺れちゃう♡

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

カク

ビュッ

ビュッ

ゴッ

ゴッ

カク

カク

カク

ぷはあ…

終わった…の？

んあっ♡
精液溢れ
ちやう…

ハ
ア
ー
♡

ハ
ア
ー
♡

ト
ロ
ネ

ス
ル
ン

ピ
ン
ク

ピ
ン
ク

ピ
ン
ク

ピ
ン
ク

ゴ
ホ
ッ

ト
ロ
ネ

ホ
ッ
タ
ホ
ッ
タ



ひゃあんっ♡

まだ出るの？

また私…
達っしちやう！

体の中にも外にも
スライム精液
かけられて…



はあ…はあ♡

全部…出たのね

もしかして
私の願望を
読み取ったの
かしら…？

んっ…♡
魔力同調が
こんなに
気持ち良い
なんて…

ふふ…
可愛い子♡



そして私は
夜な夜なスライムと
戯れるようになり…

膣内射精され
続けた私は…



